

医療と国際化と地元愛
港区と区議会をもっと身近に

THE OGURA TIMES

港区議会議員 小倉りえこ

プロフィール

●麻布十番出身 ●港区立東町小学校卒 ●米国サウスカロライナ大理学部生物学科卒
●バイオベンチャー・製薬企業の新薬臨床開発職を経て 2015 年初当選
●「医療と国際化と地元愛」特化型で現在 2 期目 ●港区議会自民党議員団 副幹事長
〒106-0047 港区南麻布 1-4-21-601 <https://ogura-rieko.com>



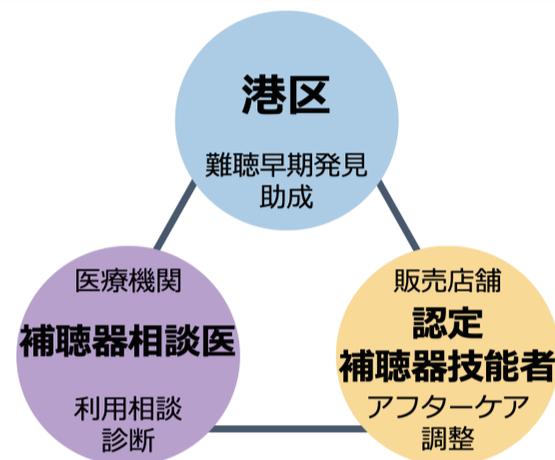
ホームページにて議会報告・個人レポート、徒然エッセイなど随時更新中

HP

YouTube

補聴器 購入費助成

2022年4月
ようやく開始!



1日も早い助成制度創設を求める意見もありました。しかし、補聴器は高額な医療機器です。必要な方が長く正しく使っていただけるよう、適正使用に特化する制度を求め、2年要しましたがようやく開始され、結果がカタチになりました。大変お待たせいたしました。

厚生労働省の高齢者難聴に関する研究事業に港区も参画できるよう後押しし、制度設計にも関わってきました。

皆さんの大切なお耳のため、正しく使い続けるための制度です。港区が指定する補聴器相談医が必要と判断した後、「認定技能者」と呼ばれる、補聴器取り扱い専門家の在籍する店舗で購入した場合のみ助成の対象です。認定技能者を増やす取り組みも、行っています。

非課税世帯**137,000円**、課税世帯は**68,500円**（購入額1/2の上限）です。

お問合せ：高齢者支援課在宅支援係
(03-3578-2400)

申請手順があります。まずお問合せを。

対象者：「60歳以上の区民」、「聴覚障害による身体障害者手帳の無い方」、「区が指定する医療機関を受診し補聴器が必要と診断された方」の全てを満たす方

point 長く正しく使用

01 専門家がしっかりと!

02 60歳以上! 所得制限なし!

03 5年経過したら再申請可能!



小倉りえこ 一般質問

- ・新型コロナワクチンについて
- ・プレミアム付き区内共通商品券について
- ・聞こえの総合支援～補聴器購入費助成制度～について
- ・防犯カメラ貸出事業の新設について
- ・駐輪場を増やす取り組みについて

第1回定例会 一般質問に登壇しました

いずれも、たくさんの皆さんからご意見を伺い、改善を求められていたことでした。

「区長の見解を伺います。」

会派代表質問や議員個人の一般質問は多岐に渡り、それぞれの思いや多角的な視点をもって、港区に改善要求や提案が行われます。議員の全ての意見・提案がすぐに採用されることはありませんが、時期尚早であったり理解不足、現実的ではないと捉えられることも多々あり、年月をかけて粘り強く伝えていくことが重要です。

未着手、着手されても道半ばである取り組みもまだまだ多く、今後も頑張ります。

一般質問 一部抜粋

Q: これまで実施した在勤者向け、予約不要、「誰でも接種」のような取り組みの継続を。

A: ワクチン供給と接種状況をみながら、予約なしでの接種を含め、区のエリア全体での接種率向上に積極的に取り組む（→3/10から実施、報道でも取り上げられました）

Q: 防犯カメラは個人が気安く設置してよいか悩ましいもの。短期間だけ必要な方向けのレンタル事業新設の他、行政こそごみの不法投棄やハトの餌やりなど、防犯カメラを利用して相談案件ごとに対応すべきでは。

A: 無償での防犯カメラ貸出事業は、他自治体の状況や区民ニーズを踏まえ、調査研究していく。

令和4年度予算特別委員会で予算可決

初の議場開催

効率的なPC持ち込み

賛成多数で可決



区議会棟5F 本会議場

予算原案 賛成 自民党議員団 みなと政策会議 公明党議員団 都民ファーストの会 街づくりミナト 虚偽報道に負けない会 日本維新の会	反対 共産党議員団 欠席 スマイル党
--	---------------------------------



予算特別委員会 委員長を拝命

これまで以上の感染拡大防止策を講じながら、議会開催に尽力しました。議場使用は議長の許可が必要でしたが、無事に開催することができました。2月～3月開催の第1回定例会では予算審議もセットで行われるため、議決をしなければ4月以降の予算執行ができず、予算が成立しないと区民の皆さんの生活に直結してしまいます。

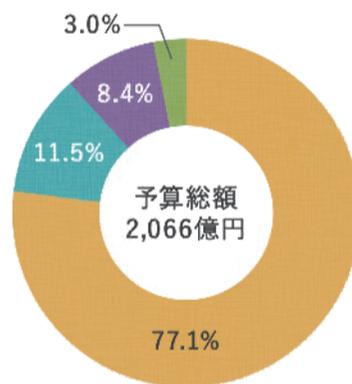
長年ICT検討委員会で協議していたタブレット端末の利用が昨年6月に開始され、今では議場や委員会で使用しています。予算特別委員会においては、更なる作業効率化のために2台目の持込を許可し、デジタル化に対応した新たな試みで議会改革を続けていきます。

予算総額 2,066億円

一般会計1,593億円の歳入内訳は

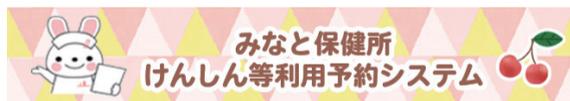
基本的な活動に必要な経費を計上した、根幹となる一般会計が約77%、3特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険）が残りの23%を占めています。

特別区税	862.5億円 (54.1%)
国庫支出金	179.8億円 (11.3%)
地方消費税交付金	128億円 (8.0%)
都支出金	101.2億円 (6.4%)
使用料/手数料	101.1億円 (6.3%)
特別区交付金	15.1億円 (0.9%)
その他	205.4億円 (13.0%)



一般会計	1,593億円
国民健康保険事業会計	238億円
介護保険会計	173億円
後期高齢者医療会計	62億円

3歳児検診は2ヶ月前予約に



今年度、港区では3歳児健康診査の受診率を高める取り組みとして、保護者の利便性に配慮し、土日に受診できるよう改善が行われることになりました。自民党会派からも長く要望していた事です。

現在みなと保健所において、月に3回平日に実施していますが、現在は2ヶ月前からオンライン等で予約が取れるようになっています。以前は1ヶ月前からしか取れなかったのですが、議会で取り上げ少しずつ改善されています。ご利用ください。

お問合せ：みなと保健所健康推進課
地域保健係 (03-6400-0084)

麻布十番大通り整備



長年求めてきた、麻布十番商店街内の大通り整備が順調に進んでいます。

六本木方面から一の橋交差点まで整備が続きます。街路灯の新設も。

1/3区画は終了しました！

次の工事区画は暗闇坂下交差点から商店街四つ角あたりまで、約1年間。排水溝の数も増やし、大雨対策にも配慮した整備工事です。大通りすべてが終了するまであと2年弱必要ですが、少しでも凸凹道を減らして歩きやすくなりたいと思っています。ご理解のほど、お願いいたします。

「十番稲荷前」標識設置



3月中旬のことになりますが、十番稲荷神社前の交差点に「十番稲荷前」という標識が付きました。麻布地区総合支所と麻布警察に要望を出し、2年かかりましたが無事に設置が完了しました。道の説明がしやすくなりました。環状3号線は都道であるため、東京都の事業になります。